

指定管理者に関する第三者評価シート

1 施設の概要

(評価実施年度： 令和 5 年度)

施設の名称	東大阪市花園ラグビー場	指定期間	2	年度～	21	年度	
		選定方法	公募				
		指定管理者名	東大阪花園活性化マネジメント共同体				
所管部課名	都市魅力産業スポーツ部 スポーツのまち推進室 花園・スポーツビジネス戦略課	評価機関名	仰星監査法人				
施設の設置目的	ラグビーフットボールその他のスポーツ、レクリエーション等の活動の振興を図り、市民の交流の促進及び心身の健全な発達に資するため。	主な事業	・ラグビー場の運営				
設置時期	平成 27 年度						
主な料金体系 (有料・無料等)	有料(東大阪市花園ラグビー場条例及び同施行規則に定められている)						

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)		次年度(見込)	
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
供用(開館)日数	320	308	365	366	365		
収支状況 (千円)	収入総額	77,553	187,443	225,378	202,000	203,885	
	指定管理者委託料	58,055	116,425	116,260	107,818	107,145	
	利用料金収入	15,465	32,689	50,152	35,052	35,070	
	自主事業収入	4,033	38,329	58,966	59,130	61,670	
	その他収入	0	0	0	0	0	
	支出総額	70,472	187,127	209,323	202,000	203,885	
	人件費	13,476	35,204	43,590	28,026	29,048	
	施設維持管理費	44,257	105,177	108,362	112,445	112,460	
	事業費	12,739	46,746	57,371	61,529	62,377	
	その他支出	0	0	0	0	0	
収支差額	7,081	316	16,055	0	0		

※ 令和2年10月1日より指定管理者制度を導入。
(令和2年9月30日までは市の直営)

3 第三者評価の総括

仕様書等の基準を超えて優良な場合は「S」
 仕様書等の基準通り実施された場合は「A」
 仕様書等の基準を下回り、一部に不備が見られる場合は「B」
 管理運営上不適切な部分があり、改善が必要な場合は「C」

評価の観点	第三者評価(評価できる点や要改善事項)			
	個別評価 S A B C	指定管理者に対する 主な意見	施設担当課に対する 主な意見	
有効性 施設の設置目的が十分に達成出来たか？	A	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なアンケートが実施されていないため、所管課と協議のうえ、効果的なアンケート実施方法について検討すべきである。 上記のような今後の課題はあるものの、指定管理者のスポーツ施設運営経験やノウハウを活かした業務運営により事業環境や市民ニーズを踏まえた事業の見直しが行われている。直営時代よりも市の負担する経費が削減されているなかでも同水準程度のサービスの提供を行っており、令和4年度には利用者数の目標数値を達成している。以上のことから、施設の設置目的が概ね達成できていると評価した。 	左記について適宜指定管理者と協議を行い、適切に指導とモニタリングを行う必要がある。	
効率性 経費の低減等の効果があったか？	A	検討した範囲では適切に取り組みが行われているものと認められた。	検討した範囲では適切に取り組みが行われているものと認められた。	
適正性 公の施設に相応しい適正な管理運営が行われたか？	B	品名、整理番号が表示されていない備品が散見されたため、市の備品の管理について、東大阪市財務規則に基づいた取扱いを行うべきである。	左記について、適切に指導とモニタリングを行う必要がある。	
継続性	財務状況 財務健全性が確保され、適正な会計処理が実施されているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> 8月18日以降の小口現金出納帳の記帳が行われていなかったため、定期的な記帳を行うべきである。 レジ締め記入用紙について、入金日の履歴がないものがあるのですべて記載すべきである。 	左記について、適切に指導とモニタリングを行う必要がある。
	労務管理状況 職員の労働環境整備に向けた適切な取り組みが実施されているか？	A	検討した範囲では適切に取り組みが行われているものと認められた。	検討した範囲では適切に取り組みが行われているものと認められた。
今後期待される点や その他特記事項	最終評価 A	一部の業務について不備が認められるものの、全体的に指定管理者のスポーツ施設運営経験やノウハウを活かした業務運営が行われているものと評価した。同施設は東大阪市のイメージシンボルでもあることから、変化する市民ニーズを定期的なアンケートの実施によりの確に捉え、今後の業務運営に活かしていただきたい。		